

2018-1-15
No.1014 400円

思想運動

活動家集団 思想運動

発行・小川町企画 〒113-0033 東京都文京区本郷3の29の10 飯島ビル1階 ☎03-3818-6671 FAX03-3818-3199 (郵便振替)00190-0-758235
小川町企画・関西連絡先 ☎080-4700-6461
HP <http://www.shiso-undo.jp/>
購読料:年間6,000円 半年3,000円(送料共)

<HOWS講座>

1月20日(土) 午後1時〜4時30分
講師 毛利孝雄 (沖縄大学地域研究所特別研究員)

沖縄反基地闘争の現状から ―― 名護市長選を目前にして
ドキュメントビデオ「海上基地はいらない 名護」(一九九八年・三五五分 小川町シネクラブ制作) 上映



「座り込め、ここへ」

キャンプシュワブゲート前、スクラムを組んで座り込む人びと。碎石を積んだダンプカーを阻止するため、激しい排除に抗う(12月8日、撮影=枝川敏夫)

くり返される沖縄での米軍機事故に断固抗議する！ 本土の労働者階級・人民は、日米両政府 「悪しき隣人」在日米軍を許さず行動を！

十二月十三日、沖縄・普天間基地に隣接する小学校の校庭に米軍ヘリの窓枠(重量約八キログラム)が落下し、小石が児童の腕に当たる事故があった。同型のCH53Eは十月に高江で墜落事故を起こしたばかりだ。一歩間違えば子どもが死ぬ環境に常時置かれている父母の怒りや恐怖ははかり知れない。

沖縄県民の怒りを無視する日米政府

翁長県知事はまたもり返された事故に怒りをあらわに「米軍と日本政府はすべて米軍機の総点検とその間の飛行中止を申し入れた。また、普天間基地を抱える宜野湾市議会は、十五日午前、事故に抗議する決議と意見書を全会一致で可決し、この日予定していた一般質問を延期して、二十五人の市議員が決議文を持って在沖米軍や沖縄防衛局などを訪問して直接抗議した。

事故被害者への中傷・攻撃を許さない

飛行再開を受け、翁長知事は二十日にコメントを発表し、米軍に対しては「保育園・小学校という、子どもたちにとって一番安全であるべき場所で、重大な事故を繰り返している。子どもたちの安全を確保するために、どこで中傷する電話が相次いでいる。十一月七日に、学校

「命どろ玉」の思想を体現する沖縄

暴力に対して暴力を対置する。これは究極的な解決にはならない。沖縄の反基地闘争は「命どろ玉」の非暴力的思想を根底に据え、非妥協的に闘い抜かれている。しかし、この米日支配階級による執拗な暴力支配に対する本土日本人の闘いの弱さが、沖縄県民の人権を踏みにじり、さらに朝鮮が核武装をせざるを得ない状況を促進させている現実を、われわれは直視すべきだ。

野田光太郎

2018年1月1・15日合併号 おもな内容

| | |
|--|--|
| <沖縄> 闘いの中で考える(目取真俊) / 米軍犯罪を許さない(大川なを) … 2面 | <政治> サンフランシスコ「慰安婦」像をめぐる(方清子) / ここが問題「天皇代替わり」①(山下勇男) / エルサレム問題を考える視点(役重善洋) … 5~7面 |
| <政治> プロレタリア国際主義をかかげたたかいぬこう! … 3面 | <政治> 「朝鮮核問題」緊張打開の可能性をさぐる(浅井基文) … 8~9面 |
| <政治> 「木造船漂着といのち」(柿山朗) / 社会保障費削減に抗して … 4面 | <労働・文化> 珍科学対話 / 連載(24)ハートフィールド(金山政紀) … 10~11面 |
| | <文化> 映画評「ロダン カミーユと永遠のアトリエ」 / 『否定と肯定』 … 12面 |